

20 商店街の現状はどうなっていますか。

全体として来訪者は減少しており様々な課題を抱えていますが、新たな取組も行っています。

商店街へのアンケート調査（2019年7月実施、回答数 325 団体）によると、商店街が抱える問題として「後継者のいない個店が多く高齢化が進んでいる」が 54.2%（176 団体）となっており、次いで「店舗の老朽化、陳腐化」、「魅力のある店舗が少ない」等と続いております。（図 1）

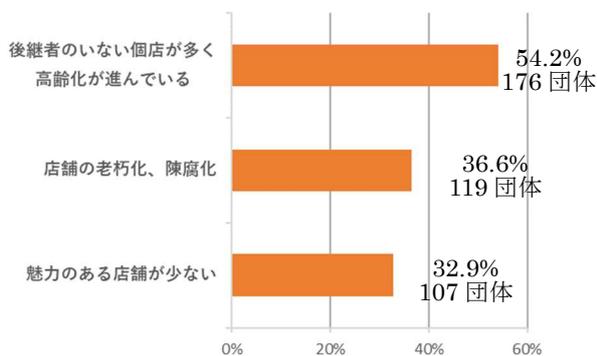
また、新型コロナ拡大後に行ったアンケート調査（2021年1月実施、回答数 299 団体）では、新型コロナの影響により、約 9 割

の商店街において来客数が減少しているほか（図 2）、7 割近くの商店街でイベントの中止・延期を余儀なくされております。（図 3）

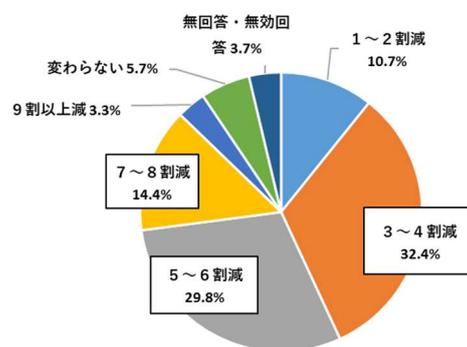
そうした中、新型コロナ対策として、衛生設備・備品の導入や新たにテイクアウトやネット販売等の事業を実施する商店街個店もあり、新しい生活様式に対応した商店街づくりに取り組んでいます。（図 4）

グラフでみてみよう

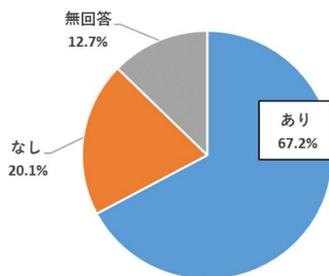
● 商店街が抱える問題（上位 3つ）（図 1）



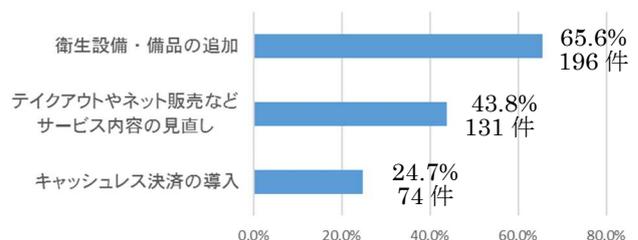
● 新型コロナの影響による来客数の変化（図 2）



● 新型コロナによるイベントの中止・延期（図 3）



● 新型コロナ対策として商店街個店が実施した主な取組（図 4）



資料：県「商店街実態調査報告書(2020年3月)」、
「商店街の現況に関するアンケート（新型コロナウィルス感染症の影響について）（2021年1月）」

トピックス

愛知県では、2022年3月に策定した「あいち商店街活性化プラン2025」に基づき、『暮らし』の、『まち』の、『あったらいいな』を実現する商店街への変革を目指した取組を進めています。
ホームページ
<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/shogyo/shidou0402.html>